

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2022年6月15日まで（2012年7月20日設定）	
運用方針	MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界主要国（日本を除く）の公社債に実質的な投資を行い、シティ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）を中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。	
主要運用対象	ベビーフンド	MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、先進国の債券に直接投資することがあります。
	マザーファンド	世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン

第5期（決算日：2017年6月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン」は、去る6月15日に第5期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034
(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)
お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			シティ世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		税込分配	み金騰落	中率	期騰落	中率			
(設定日)	円	円	%	%	%	%	%	百万円	
2012年7月20日	10,000	—	—	—	340.2181	—	—	10	
1期(2013年6月17日)	10,141	0	1.4	1.6	345.7043	1.6	95.3	1,556	
2期(2014年6月16日)	10,460	0	3.1	3.1	356.4230	3.1	97.1	4,996	
3期(2015年6月15日)	10,894	0	4.1	3.8	370.0816	3.8	96.6	3,699	
4期(2016年6月15日)	11,502	0	5.6	6.1	392.8314	6.1	96.1	17,353	
5期(2017年6月15日)	11,410	0	△0.8	△1.2	387.9499	△1.2	94.7	44,645	

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) シティ世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース) は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(期 首) 2016年6月15日	円	%		%	%	%
	11,502	—	392.8314	—	96.1	—
6月末	11,652	1.3	396.9213	1.0	98.3	—
7月末	11,721	1.9	398.6927	1.5	95.9	—
8月末	11,753	2.2	399.5549	1.7	98.4	—
9月末	11,719	1.9	398.8156	1.5	95.1	—
10月末	11,443	△0.5	390.3680	△0.6	97.3	—
11月末	11,237	△2.3	382.8272	△2.5	96.9	—
12月末	11,270	△2.0	383.0390	△2.5	95.6	—
2017年1月末	11,116	△3.4	378.5294	△3.6	95.4	—
2月末	11,218	△2.5	382.3988	△2.7	95.5	—
3月末	11,203	△2.6	381.6140	△2.9	97.3	—
4月末	11,262	△2.1	383.6481	△2.3	97.2	—
5月末	11,332	△1.5	385.6613	△1.8	95.0	—
(期 末) 2017年6月15日						
	11,410	△0.8	387.9499	△1.2	94.7	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

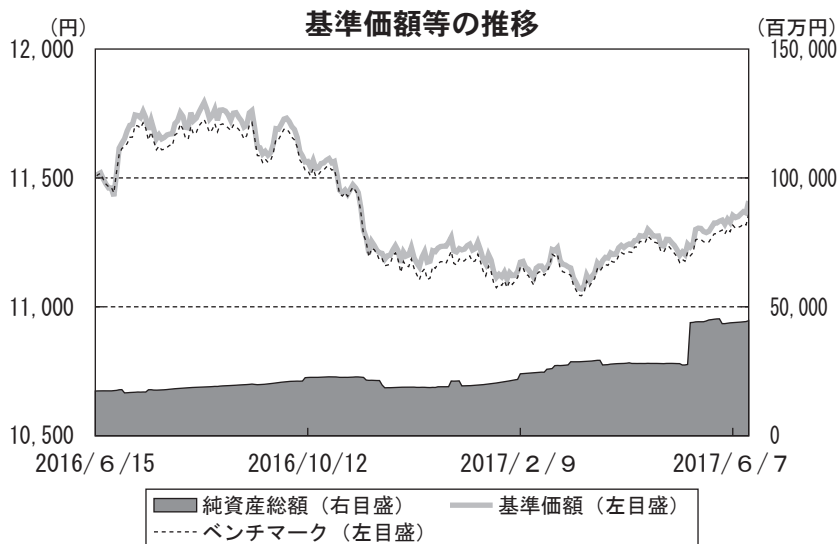
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第5期：2016/6/16～2017/6/15)

基準価額の動き	基準価額は期首に比べ0.8%の下落となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-1.2%）を0.4%上回りました。



基準価額の主な変動要因

下落要因	米国・ドイツの長期金利が上昇したことが基準価額の下落要因となりました。
------	-------------------------------------

投資環境について

(第5期：2016/6/16～2017/6/15)

◎債券市況

- ・主要国の長期金利は、米国とドイツでは上昇、英国では低下するなどまちまちな動きとなりました。
- ・2016年6月に英国の欧州連合（EU）離脱をめぐる国民投票で離脱派が勝利したことを受けて、景気の先行き不透明感が高まったことなどから英国主導で主要国の長期金利は低下して始まりましたが、9月に開催された欧州中央銀行（ECB）理事会で追加金融緩和が見送られたことなどを背景に今後の金融緩和見通しが後退したことや、11月の米大統領選の結果を受けた2017年以降の財政政策に対する期待の高まりなどから、主要国の長期金利は上昇に転じました。その後、期末にかけては、トランプ大統領を巡る疑惑などを背景に、トランプ政権が公約している財政出動や減税の早期実現に対する期待が後退したことなどから、主要国の長期金利は低下基調で推移しました。結果、期首との対比では、米国とドイツの長期金利は上昇、英国の長期金利は低下しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン>

- ・主要投資対象であるMUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券への投資を通じて世界主要国（日本を除く）の公社債を組み入れた運用を行いました。

<MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド>

基準価額は期首に比べ0.4%の下落となりました。

- ・クオantzモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築しました。
- ・カンントリーアロケーションは、概ね期を通じてユーロ圏・スウェーデンをベンチマーク比オーバーウェイトとする一方で米国・豪州を同アンダーウェイトとしました。
- ・残存期間構成は、期首から2016年10月にかけては長期・超長期ゾーンをオーバーウェイト、11月から12月にかけては同ゾーンをアンダーウェイト、2017年1月は同ゾーンを概ね中立、2月は同ゾーンをアンダーウェイト、3月から期末にかけては同ゾーンをオーバーウェイトとしました。
- ・為替変動の影響を回避するため、フルヘッジを行った結果、為替変動の基準価額への影響は限定的となりました。
- ・当期は、組入債券の価格が下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

（ご参考）

利回り・デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

期首（2016年6月15日）

最終利回り	0.9%
直接利回り	3.0%
デュレーション	7.9年

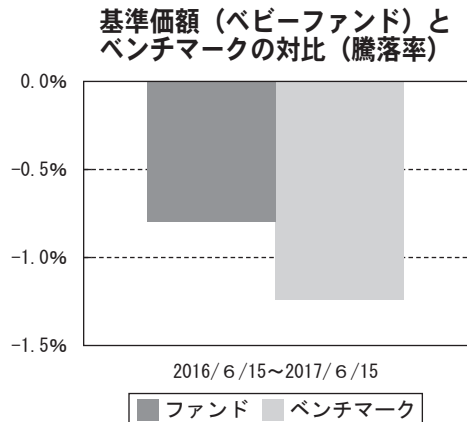
期末（2017年6月15日）

最終利回り	1.2%
直接利回り	2.6%
デュレーション	7.6年

- ・数値は債券現物部分で計算しております。
- ・最終利回りとは、個別債券等について満期まで保有した場合の複利利回りを加重平均したものです。
- ・直接利回りとは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。
- ・デュレーション調整のため、債券先物を組み入れることがあります。この場合、デュレーションについては債券先物を含めて計算しています。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

＜三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン＞
 ファンドの騰落率は、ベンチマーク（シティ世界
 国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベ
 ース））の騰落率（-1.2%）を0.4%上回りました。



＜MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド＞
 ファンドの騰落率は、ベンチマーク（シティ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッ
 ジ・円ベース））の騰落率（-1.2%）を0.8%上回りました。

（プラス要因）

- ・概ね期を通じて、ユーロ圏・スウェーデンをオーバーウェイトとする一方で米国・豪州をアンダーウェイトとしたこと。

（マイナス要因）

- ・2016年9月から10月にかけて、主要国の長期・超長期ゾーンをオーバーウェイトとしたこと。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】 (単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第5期
	2016年6月16日～2017年6月15日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,409

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン>

◎今後の運用方針

- ・MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド受益証券の組入比率を高位（概ね90%以上）とする方針です。

<MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド>

◎今後の運用方針

- ・世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回ることを目標として、投資信託財産の成長をめざして運用を行います。
- ・運用にあたっては、クオantsモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築します。また、為替変動リスクを回避するため、原則として、フルヘッジを行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年6月16日～2017年6月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(37)	(0.321)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(6)	(0.054)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.054)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.023	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.020)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	52	0.452	
期中の平均基準価額は、11,410円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2016年6月16日～2017年6月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド	千口 24,193,325	千円 38,713,048	千口 7,328,644	千円 11,707,666

○利害関係人との取引状況等

(2016年6月16日～2017年6月15日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ ヘッジ付外国債券オープン>

該当事項はございません。

<MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	1,993,724	920,541	46.2	2,000,876	908,642	45.4
為替直物取引	84,862	23,521	27.7	76,521	35,435	46.3

平均保有割合 17.2%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFG証券です。

○組入資産の明細

(2017年6月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末	
	口 数		口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド	10,651,288		27,515,968	44,534,594

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2017年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド	44,534,594	99.4
コール・ローン等、その他	287,961	0.6
投資信託財産総額	44,822,555	100.0

(注) MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (157,861,510千円) の投資信託財産総額 (164,638,983千円) に対する比率は95.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.72円	1 カナダドル=82.89円	1 ユーロ=123.11円	1 イギリスポンド=139.91円
1 スウェーデンクローネ=12.61円	1 ホーランドズロチ=29.33円	1 オーストラリアドル=83.28円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	44,822,555,365
コール・ローン等	287,960,402
MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド(評価額)	44,534,594,963
(B) 負債	177,327,755
未払解約金	116,546,942
未払信託報酬	60,238,240
未払利息	488
その他未払費用	542,085
(C) 純資産総額(A-B)	44,645,227,610
元本	39,128,942,544
次期繰越損益金	5,516,285,066
(D) 受益権総口数	39,128,942,544口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,410円

<注記事項>

- ①期首元本額 15,088,045,059円
 期中追加設定元本額 40,830,779,179円
 期中一部解約元本額 16,789,881,694円
 また、1口当たり純資産額は、期末11,410円です。

②分配金の計算過程

項 目	2016年6月16日～ 2017年6月15日
費用控除後の配当等収益額	605,499,458円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	4,692,097,709円
分配準備積立金額	218,687,899円
当ファンドの分配対象収益額	5,516,285,066円
1万口当たり収益分配対象額	1,409円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

○損益の状況 (2016年6月16日～2017年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 52,735
受取利息	861
支払利息	△ 53,596
(B) 有価証券売買損益	471,639,305
売買益	643,644,017
売買損	△ 172,004,712
(C) 信託報酬等	△ 103,843,697
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	367,742,873
(E) 前期繰越損益金	218,687,899
(F) 追加信託差損益金	4,929,854,294
(配当等相当額)	(4,072,700,021)
(売買損益相当額)	(857,154,273)
(G) 計(D+E+F)	5,516,285,066
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	5,516,285,066
追加信託差損益金	4,929,854,294
(配当等相当額)	(4,164,015,336)
(売買損益相当額)	(765,838,958)
分配準備積立金	824,187,357
繰越損益金	△ 237,756,585

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める（分散型に分類）ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2016年9月15日)
- ②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド

《第17期》決算日2017年6月15日

〔計算期間：2016年6月16日～2017年6月15日〕

「MUAM ヘッジ付外国債券オープンマザーファンド」は、6月15日に第17期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第17期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、シティ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）を中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行います。 運用にあたっては、クオントモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、債券の残存期間構成戦略を超過収益の源泉とします。また、為替変動リスクを回避するため、原則としてフルヘッジを行います。
主要運用対象	世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
13期(2013年6月17日)	14,104	3.7	345.7043	3.2	95.7	—	235,685
14期(2014年6月16日)	14,614	3.6	356.4230	3.1	97.4	—	210,984
15期(2015年6月15日)	15,289	4.6	370.0816	3.8	96.9	—	169,211
16期(2016年6月15日)	16,252	6.3	392.8314	6.1	96.3	—	149,704
17期(2017年6月15日)	16,185	△0.4	387.9499	△1.2	94.9	—	164,201

(注) シティ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ヘッジ・円ベース)		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2016年 6月15日	円	%		%	%	%
6 月 末	16,252	—	392.8314	—	96.3	—
7 月 末	16,468	1.3	396.9213	1.0	98.5	—
8 月 末	16,568	1.9	398.6927	1.5	96.2	—
9 月 末	16,621	2.3	399.5549	1.7	98.6	—
10 月 末	16,579	2.0	398.8156	1.5	95.4	—
11 月 末	16,191	△0.4	390.3680	△0.6	97.6	—
12 月 末	15,904	△2.1	382.8272	△2.5	97.1	—
2017年 1 月 末	15,959	△1.8	383.0390	△2.5	95.8	—
2 月 末	15,745	△3.1	378.5294	△3.6	95.6	—
3 月 末	15,901	△2.2	382.3988	△2.7	95.7	—
4 月 末	15,885	△2.3	381.6140	△2.9	97.6	—
5 月 末	15,974	△1.7	383.6481	△2.3	97.4	—
6 月 末	16,071	△1.1	385.6613	△1.8	95.2	—
(期 末) 2017年 6月15日	16,185	△0.4	387.9499	△1.2	94.9	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

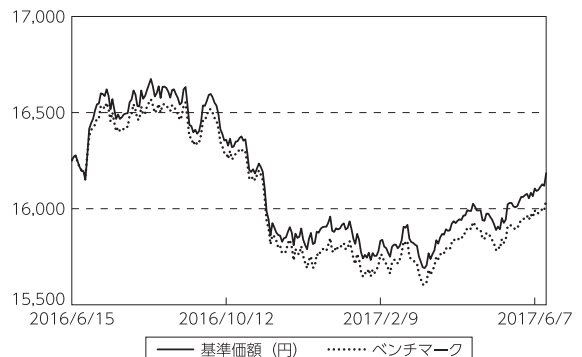
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ0.4%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(−1.2%)を0.8%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎債券市況

- ・主要国の長期金利は、米国とドイツでは上昇、英国では低下するなどまちまちな動きとなりました。
- ・2016年6月に英国の欧州連合（EU）離脱をめぐる国民投票で離脱派が勝利したことを受けて、景気の先行き不透明感が高まったことなどから英国主導で主要国の長期金利は低下して始まりましたが、9月に開催された欧州中央銀行（ECB）理事会で追加金融緩和が見送られたことなどを背景に今後の金融緩和見通しが後退したことや、11月の米大統領選の結果を受けた2017年以降の財政政策に対する期待の高まりなどから、主要国の長期金利は上昇に転じました。その後、期末にかけては、トランプ大統領を巡る疑惑などを背景に、トランプ政権が公約している財政出動や減税の早期実現に対する期待が後退したことなどから、主要国の長期金利は低下基調で推移しました。結果、期首との対比では、米国とドイツの長期金利は上昇、英国の長期金利は低下しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築しました。
- ・カンントリーアロケーションは、概ね期を通じてユーロ圏・スウェーデンをベンチマーク比オーバーウェイトとする一方で米国・豪州を同アンダーウェイトとしました。
- ・残存期間構成は、期首から2016年10月にかけては長期・超長期ゾーンをオーバーウェイト、11月から12月にかけては同ゾーンをアンダーウェイト、2017年1月は同ゾーンを概ね中立、2月は同ゾーンをアンダーウェイト、3月から期末にかけては同ゾーンをオーバーウェイトとしました。

- ・為替変動の影響を回避するため、フルヘッジを行った結果、為替変動の基準価額への影響は限定的となりました。

- ・当期は、組入債券の価格が下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
ファンドの騰落率は、ベンチマーク（シティ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース））の騰落率（-1.2%）を0.8%上回りました。

（プラス要因）

- ・概ね期を通じて、ユーロ圏・スウェーデンをオーバーウェイトとする一方で米国・豪州をアンダーウェイトとしたこと。

（マイナス要因）

- ・2016年9月から10月にかけて、主要国の長期・超長期ゾーンをオーバーウェイトとしたこと。

○今後の運用方針

- ・世界主要国の公社債（日本を除く）を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回ることを目標として、投資信託財産の成長をめざして運用を行います。
- ・運用にあたっては、クオンツモデルを活用することにより主要国の各債券市場を分析し、運用戦略を構築します。また、為替変動リスクを回避するため、原則として、フルヘッジを行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2016年6月16日～2017年6月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	3	0.018	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(3)	(0.018)	
	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	3	0.018	
期中の平均基準価額は、16,155円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年6月16日～2017年6月15日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 682,516	千アメリカドル 609,015
	カナダ	国債証券	千カナダドル 131,037	千カナダドル 66,457
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	145,190	149,608
	イタリア	国債証券	170,901	227,212
	フランス	国債証券	85,677	110,411
	オランダ	国債証券	20,176	29,393
	スペイン	国債証券	222,837	166,274
	ベルギー	国債証券	26,736	44,186
	アイルランド	国債証券	79,551	35,431
国	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 80,834	千イギリスポンド 83,374
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローネ 643,164	千スウェーデンクローネ 606,530
	ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 4,082	千ポーランドズロチ 4,398
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 32,906	千オーストラリアドル 32,729

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2016年6月16日～2017年6月15日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	1,993,724	920,541	46.2	2,000,876	908,642	45.4
為替直物取引	84,862	23,521	27.7	76,521	35,435	46.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2017年6月15日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	額面金額	当 期		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		評 価 額				5年以上	2年以上	2年未満
		外貨建金額	邦貨換算金額					
アメリカ	千アメリカドル 567,900	千アメリカドル 589,299	千円 64,657,948	% 39.4	% —	% 22.9	% 13.7	% 2.7
カナダ	千カナダドル 65,000	千カナダドル 64,267	5,327,133	3.2	—	1.3	1.0	1.0
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	35,300	51,941	6,394,517	3.9	—	3.9	—	—
イタリア	107,600	126,417	15,563,217	9.5	—	5.7	3.8	—
フランス	66,400	90,952	11,197,202	6.8	—	6.8	—	—
オランダ	18,800	21,417	2,636,737	1.6	—	1.6	—	—
スペイン	113,000	143,685	17,689,097	10.8	—	6.9	3.8	—
ベルギー	10,000	11,799	1,452,686	0.9	—	0.1	0.8	—
アイルランド	61,100	71,489	8,801,057	5.4	—	5.4	—	—
イギリス	千イギリスポンド 64,250	千イギリスポンド 91,029	12,735,888	7.8	—	6.7	0.3	0.8
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 563,900	千スウェーデンクローネ 674,145	8,500,974	5.2	—	1.9	2.5	0.8
ポーランド	千ポーランドズロチ 29,800	千ポーランドズロチ 32,475	952,492	0.6	—	0.4	0.1	0.1
合 計	—	—	155,908,953	94.9	—	63.6	26.0	5.4

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当期末					償還年月日
		利率	額面金額	評価額		債還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円		
	国債証券	1.25 T-NOTE 190131	1.25	12,000	11,989	1,315,457	2019/1/31
		1.375 T-NOTE 181231	1.375	4,000	4,006	439,548	2018/12/31
		1.625 T-NOTE 221115	1.625	109,000	108,007	11,850,630	2022/11/15
		1.75 T-NOTE 220228	1.75	28,500	28,555	3,133,127	2022/2/28
		2 T-NOTE 220215	2.0	20,000	20,275	2,224,573	2022/2/15
		2 T-NOTE 261115	2.0	118,000	116,690	12,803,329	2026/11/15
		2.125 T-NOTE 210815	2.125	69,800	71,141	7,805,641	2021/8/15
		2.125 T-NOTE 250515	2.125	15,000	15,090	1,655,700	2025/5/15
		3.125 T-BOND 411115	3.125	28,000	29,981	3,289,611	2041/11/15
		3.625 T-NOTE 190815	3.625	52,000	54,545	5,984,694	2019/8/15
		3.625 T-NOTE 200215	3.625	22,700	24,025	2,636,093	2020/2/15
		3.625 T-NOTE 210215	3.625	1,700	1,823	200,119	2021/2/15
		3.75 T-BOND 410815	3.75	15,500	18,351	2,013,554	2041/8/15
		4 T-NOTE 180815	4.0	16,000	16,515	1,812,094	2018/8/15
		4.25 T-BOND 401115	4.25	17,500	22,268	2,443,327	2040/11/15
		4.375 T-BOND 391115	4.375	16,000	20,642	2,264,895	2039/11/15
		4.75 T-NOTE 170815	4.75	8,500	8,554	938,558	2017/8/15
		5.375 T-BOND 310215	5.375	8,700	11,885	1,304,023	2031/2/15
	特殊債券	1.625 BK NEDERLAN 210419	1.625	5,000	4,948	542,966	2021/4/19
小	計					64,657,948	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	国債証券	0.5 CAN GOVT 220301	0.5	20,000	19,442	1,611,547	2022/3/1
		0.75 CAN GOVT 190501	0.75	20,000	19,950	1,653,655	2019/5/1
		1 CAN GOVT 270601	1.0	20,000	19,075	1,581,126	2027/6/1
		2.75 CAN GOVT 481201	2.75	5,000	5,800	480,803	2048/12/1
小	計					5,327,133	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	0 BUND 260815	-	4,000	3,946	485,894	2026/8/15
		2 BUND 230815	2.0	5,000	5,708	702,768	2023/8/15
		3.25 BUND 420704	3.25	10,500	15,862	1,952,891	2042/7/4
		4.75 BUND 340704	4.75	9,300	15,424	1,898,881	2034/7/4
		4.75 BUND 400704	4.75	1,500	2,715	334,270	2040/7/4
		5.5 BUND 310104	5.5	5,000	8,283	1,019,811	2031/1/4
イタリア	国債証券	1.05 ITALY GOVT 191201	1.05	15,000	15,388	1,894,432	2019/12/1
		1.6 ITALY GOVT 260601	1.6	16,000	15,830	1,948,921	2026/6/1
		3.75 ITALY GOVT 210301	3.75	13,000	14,673	1,806,493	2021/3/1
		4.75 ITALY GOVT 230801	4.75	19,000	23,197	2,855,837	2023/8/1
		5 ITALY GOVT 220301	5.0	17,000	20,446	2,517,203	2022/3/1
		5 ITALY GOVT 400901	5.0	17,600	23,563	2,900,912	2040/9/1
		5.25 ITALY GOVT 291101	5.25	10,000	13,316	1,639,416	2029/11/1
フランス	国債証券	0.5 O.A.T 260525	0.5	14,000	14,103	1,736,294	2026/5/25
		4.25 O.A.T 231025	4.25	20,900	26,682	3,284,934	2023/10/25
		4.5 O.A.T 410425	4.5	17,000	27,755	3,416,920	2041/4/25
		5.5 O.A.T 290425	5.5	14,500	22,411	2,759,053	2029/4/25
オランダ	国債証券	1.75 NETH GOVT 230715	1.75	18,000	20,133	2,478,693	2023/7/15
		3.75 NETH GOVT 420115	3.75	800	1,283	158,044	2042/1/15
スペイン	国債証券	4.65 SPAIN GOVT 250730	4.65	48,600	62,368	7,678,231	2025/7/30
		4.7 SPAIN GOVT 410730	4.7	5,500	7,676	945,075	2041/7/30
		4.85 SPAIN GOVT 201031	4.85	20,900	24,427	3,007,238	2020/10/31
		5.15 SPAIN GOVT 281031	5.15	9,000	12,371	1,523,043	2028/10/31
		5.4 SPAIN GOVT 230131	5.4	8,000	10,251	1,262,074	2023/1/31

銘 柄	当 期 末						
	利 率	額 面 金 額	評 価 額		債 還 年 月 日		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ	千円		
スペイン	国債証券	5.85 SPAIN GOVT 220131	5.85	21,000	26,589	3,273,434	2022/1/31
ベルギー	国債証券	3.75 BEL GOVT 200928	3.75	9,000	10,275	1,264,994	2020/9/28
		5.5 BEL GOVT 280328	5.5	1,000	1,524	187,691	2028/3/28
アイルランド	国債証券	2 IRISH GOVT 450218	2.0	9,900	10,354	1,274,697	2045/2/18
		2.4 IRISH GOVT 300515	2.4	18,200	21,038	2,589,996	2030/5/15
		3.4 IRISH GOVT 240318	3.4	33,000	40,097	4,936,363	2024/3/18
小 計						63,734,516	
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
国債証券	1.75 GILT 220907	1.75	4,500	4,829	675,660	2022/9/7	
	3.75 GILT 200907	3.75	3,000	3,353	469,136	2020/9/7	
	4.25 GILT 320607	4.25	1,100	1,530	214,154	2032/6/7	
	4.25 GILT 461207	4.25	25,100	40,132	5,614,908	2046/12/7	
	4.5 GILT 190307	4.5	800	861	120,479	2019/3/7	
	4.75 GILT 381207	4.75	11,650	18,309	2,561,740	2038/12/7	
	5 GILT 180307	5.0	8,400	8,700	1,217,235	2018/3/7	
	5 GILT 250307	5.0	7,700	10,235	1,432,068	2025/3/7	
6 GILT 281207	6.0	2,000	3,077	430,504	2028/12/7		
小 計						12,735,888	
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
国債証券	2.5 SWD GOVT 250512	2.5	127,000	150,024	1,891,813	2025/5/12	
	3.5 SWD GOVT 220601	3.5	216,000	256,328	3,232,302	2022/6/1	
	3.5 SWD GOVT 390330	3.5	68,200	95,359	1,202,483	2039/3/30	
	4.25 SWD GOVT 190312	4.25	92,000	100,062	1,261,785	2019/3/12	
	5 SWD GOVT 201201	5.0	60,700	72,370	912,589	2020/12/1	
小 計						8,500,974	
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
国債証券	3.25 POLAND 250725	3.25	8,000	8,170	239,649	2025/7/25	
	5.25 POLAND 171025	5.25	3,600	3,648	107,002	2017/10/25	
	5.5 POLAND 191025	5.5	5,000	5,404	158,519	2019/10/25	
	5.75 POLAND 220923	5.75	13,200	15,251	447,320	2022/9/23	
小 計						952,492	
合 計						155,908,953	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2017年6月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 155,908,953	% 94.7
コール・ローン等、その他	8,730,030	5.3
投資信託財産総額	164,638,983	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (157,861,510千円) の投資信託財産総額 (164,638,983千円) に対する比率は95.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=109.72円	1 カナダドル=82.89円	1 ユーロ=123.11円	1 イギリスポンド=139.91円
1 スウェーデンクローネ=12.61円	1 ポーランドズロチ=29.33円	1 オーストラリアドル=83.28円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年6月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	319,848,726,923
コール・ローン等	5,792,862,216
公社債(評価額)	155,908,953,608
未収入金	156,758,529,260
未収利息	985,259,414
前払費用	403,122,425
(B) 負債	155,647,289,322
未払金	155,265,224,000
未払解約金	382,056,455
未払利息	8,867
(C) 純資産総額(A-B)	164,201,437,601
元本	101,449,721,330
次期繰越損益金	62,751,716,271
(D) 受益権総口数	101,449,721,330口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,185円

<注記事項>

- ①期首元本額 92,111,864,855円
 期中追加設定元本額 32,204,156,363円
 期中一部解約元本額 22,866,299,888円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.6185円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

国内債券セレクション(ラップ向け)	1,367,710,934円
三菱UFJヘッジ付外国債券オープン	27,515,968,467円
MUAMヘッジ付外国債券オープンII(適格機関投資家限定)	23,972,845,643円
三菱UFJバランスファンド40VA(適格機関投資家限定)	31,839,397,075円
三菱UFJバランスファンドVA20型(適格機関投資家限定)	1,521,087,711円
三菱UFJバランスファンドVA40型(適格機関投資家限定)	2,554,886,728円
三菱UFJバランスファンドVA50型(適格機関投資家限定)	9,033,442,653円
三菱UFJバランスファンドVA30型(適格機関投資家限定)	394,387,224円
三菱UFJバランスファンド50VA(適格機関投資家限定)	502,686,930円
三菱UFJ国際ヘッジ付外国債券オープン(適格機関投資家限定)	2,747,307,965円
合計	101,449,721,330円

[お知らせ]

信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める(分散型に分類)ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。(2016年7月1日)

○損益の状況 (2016年6月16日～2017年6月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,327,523,394
受取利息	4,330,110,483
支払利息	△ 2,587,089
(B) 有価証券売買損益	△ 4,485,048,716
売買益	30,908,394,405
売買損	△35,393,443,121
(C) 保管費用等	△ 27,041,357
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 184,566,679
(E) 前期繰越損益金	57,592,497,508
(F) 追加信託差損益金	19,322,387,186
(G) 解約差損益金	△13,978,601,744
(H) 計(D+E+F+G)	62,751,716,271
次期繰越損益金(H)	62,751,716,271

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。